



青山一道 同担風雨



高峰小学校長 井上真彰

科学技術が大きく進歩して、日常から「待つ」ことがどんどん減っています。私たちはそれを便利になったと歓迎しています。でも、本当にそうでしょうか。現代社会は「待たなくてよい」社会になりましたが、待たないことが良いと感じるのは「待たないといけない」時代を生きてきた世代に他なりません。待たなくてよい時代に生まれ育った世代にとっては現状が基本的状況です。

待つことは貴重な人生の浪費と考える世代が年を追って増えてきています。何でもスピードが求められて効率が重視されるようになり、タイパ^{※1}などという言葉が生まれて倍速での映像視聴や本の中身の要約サイトがヒットするようになりました。倍速で映像を見ても、要約された本を読んでも、情報は次から次へと洪水のように絶え間なく押し寄せてきます。遮断するにはとても強い意志が必要で、容易ではありません。ですが、先人を始めとして私たちは目の前の不便な状況を少しでも改善しようと技術革新に努めて効率性や利便性を追求してきたのであり、その副次的効果として社会がこのような状況になることを事前に予測することは難しかったです。

人生において「待つ」ことが必要とされる最たるものは子育てです。学校は子育てとは切り離せない関係にあります。そこで行われる教育も「待つ」ことが要求される場面がとても多い活動です。今、この業界にも効率化の波が押し寄せています。教育に効率を追求すると、時間の上でも精神的にもまず先生方にしわ寄せが行き、教育活動全般に余裕が無くなってきます。そうすると先生方は失敗による時間の浪費を恐れるようになり、待つべき場面でも先回りしてお膳立てをするようになります。その結果子どもたちは十分に失敗から学ぶ経験を積まないまま大人になり、効率重視の社会に出て失敗を恐れる社会人になってしまいます。前例踏襲のみで新規展開が無い社会は衰退するのみです。

どのような時代になろうとも、学びに向かう力^{※2}は幼少時からの失敗を含めた様々な経験を通して身につけていくものです。2学期が始まります。高峰小学校は社会に対する責任と教育に対する使命を再確認して、これからも「待つ」ことを大切にしたい教育活動を行い、「生き抜く力」を培って参ります。

高峰小学校は地域と共にある学校です。これからもご支援とご協力をお願いします。

※1【タイパ】タイムパフォーマンス(time performance)の略。かけた時間に対してどのくらいの効果や価値があったのかを指す時間対効果のこと。

※2【学びに向かう力】好奇心や協調性、あきらめずにがんばる力などのこと。数量や文字・言葉などの認知スキルとは異なり、非認知スキルとも呼ばれている。

水遊び大会を行いました

子どもたちが楽しみにしていた水遊び大会を7月11日に実施しました。子どもたちは大小さまざま、色とりどりの遊び道具を持参しており、シャワーを頭からたっぷり浴びて校庭に飛び出していました。本校は全学年が単級なので、全校児童と一緒に活動する機会は社会性を培う上でとても大切です。このような活動をできるだけ多く設定することにより、人としての基礎をしっかりと固めて参ります。



高峰浄水場を見学しました

4年生が7月12日に高峰浄水場を見学してきました。子どもたちは愛川町水道事業所の方々に愛川町の水道事業の沿革と概要を詳しく説明を受け、原水をくみ上げて貯める着水井や濾過をする濾過池、消毒をする浄水池を間近に見て町営水道への理解を深めました。この水は三増地区、役場周辺、小沢地区へ給水されています。



三増の獅子舞

夏休み直前の3連休の中日となる7月16日に三増にある諏訪神社の境内で八坂社祭礼が行われ、コロナ禍による4年に及ぶ中止期間を経て獅子舞が奉納されました。高温注意報が発令されるほどの猛暑の中でしたが、多くの見物客が見守る中、教導役を務めるばんばを中心に3頭の獅子が息の合った舞を披露しました。早魘と疫病除けの神事として300年以上の伝統があり、昭和36年には神奈川県は無形民俗文化財の指定を受けています。花笠には本校の卒業生も参加しており、登校の付き添いを長年続けられている平本さんが歌師を務められていました。



笑顔の花プロジェクト

今年度も子どもたちに愛川町からきれいな鉢花が届きました。今年の花は暑い夏にふさわしいハイビスカスです。色とりどりの花色があり、次々と咲き続けます。7月19日の下校時に一人一人に手渡され、大切に持ち帰りました。中には小野澤豊町長から「今年の夏は思いっきり楽しんで素晴らしい思い出をたくさん作ってください。『みんなの笑顔は町の宝』です」とのメッセージが同封されていました。

なお、子どもたちは水平リサイクル啓発事業として愛川町から届いたサステナブルペットボトルに入った飲料も持ち帰っています。



終業式を行いました

7月20日に1学期の終業式を行いました。コロナ禍による規制を全て撤廃して新年度の始まりからGWを挟み6月まで全力で練習に取り組んだ運動会を中心に、今学期子どもたちは体力、学力、そして気力を大いに養うことができました。写真は式次第にある校歌を元気に歌う子どもたちです。大変立派な態度でした。



夏祭り

7月22日に三増、29日に角田、箕輪、小沢の各地区で夏祭りが行われました。櫓にお囃子、提灯と出店に浴衣姿の踊りの輪が復活し、4年ぶりに夏の風物詩が戻ってきました。夕暮れが近づくと、蝸の鳴き声と共にどこからともなく太鼓の音と炭坑節が聞こえてきます。どの会場も老若男女を問わず、多くの人々の笑顔と活気に包まれていました。「愛ちゃん音頭」が始まると、地域に帰った子どもたちも踊りの輪に加わって、久しぶりのお祭りを楽しんでいました。写真の櫓の上で太鼓を叩いているのは高峰小学校の子どもたちです。



10月の主な行事予定

- 3日(火) 3・4年遠足 給食試食会
- 4日(水) あすなろ教室
- 5日(木) 1・2年遠足
- 6日(金) 委員会活動
- 9日(月) **スポーツの日**
- 10日(火) 朝会
- 11日(水) あすなろ教室
- 17日(火) 児童朝会
- 18日(水) あすなろ教室
- 20日(金) クラブ活動
- 23～26日(月～木) 教育相談 下校 13:35
- 31日(火) 児童朝会



お知らせ

- 4年ぶりとなる「みねっ子フェスティバル」が来る11月11日(土)に開催予定です。同日に実施が予定されているバザーに向けて不要物品をご寄付頂ければ幸いです。詳しくは10月上旬に改めてお知らせしますので、ご協力をよろしくお願い致します。

随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。



ホームページ



ブログ